

| | |
|------------------|---------------------|
| 要 望 事 項 | 2 政策企画局（総務局・財務局） |
| | （1）下水道事業一元化の検討 【新規】 |

（要 旨）

東京都における下水道事業一元化について検討されたい。

（説 明）

平成30年6月15日閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2018」において「下水道等の広域化・共同化の推進」について明記された。また、経済財政諮問会議では、「2022年度までに全ての都道府県において広域化・共同化に関する計画を策定する。」ことが目標とされた。

国は、都道府県主導の下、市町村が参加する検討体制の構築を求めており、東京都として早期に検討を開始し、下水道事業の一元化へ向け具体的な計画など必要な措置を講じられたい。

| | |
|------------------|----------------------------|
| 要 望 事 項 | 2 政策企画局（総務局・都市整備局・環境局・港湾局） |
| | （2）小笠原空港の開設に係る整備計画の早期策定 |

（要 旨）

小笠原空港の開設に向け、空港整備に係る計画案を検討し、早期に策定されたい。

（説 明）

小笠原諸島が日本に復帰した当初から検討されている小笠原空港について都においては、これまで、精力的に調査・検討を重ね、紆余曲折はありながらも、空港整備に係る計画案の検討が進められていることは承知しているが、結果として、現在においても、その開設の目途は付いていない状況にある。

都におかれては、平成27年度に設置された「小笠原航空路に関する検討会議」において、実務者による計画案の検討をこれまで以上に推進し、「小笠原航空路協議会」の議を経て、計画案を早期に取りまとめられたい。